

第7 1回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会 要項

1：主催 東京都中学校体育連盟 (公財) 東京陸上競技協会

2：日時 平成30年10月 20日(土) 9時30分競技開始 開会式 9時20分
21日(日) 9時30分競技開始 閉会式・表彰式(競技終了後)

3：会場 都立駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

4：競技種目 ◆男子(22種目)

(1年)	100m	1500m	100mH	4×100mR
(2年)	100m	1500m	110mH	4×100mR
(3年)	100m	110mJH	走高跳	走幅跳
(1.2年)	走高跳	走幅跳	砲丸投(4kg)	
(共通)	200m	400m	800m	3000m
	4×100mR		棒高跳	砲丸投(5kg) オープン棒高跳

◆女子(20種目)

(1年)	100m	100mH	4×100mR		
(2年)	100m	100mH	4×100mR		
(3年)	100m	800m	100mYH	走高跳	走幅跳
	砲丸投				
(1.2年)	800m	走高跳	走幅跳	砲丸投	
(共通)	200m	1500m	4×100mR	棒高跳	オープン棒高跳

5：競技規定 本大会の競技は2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項を適用する。

6：競技方法

- (1) 本大会は支部対抗選手権とする。
- (2) 男子、女子、総合優勝の3部門に分けて順位をつける。
得点は、1位8点、2位7点、……8位1点とする。
- (3) 網掛けの種目は大会初日に行う。
(原則は上記の日程で行うが、変更もあり得る。決定版はプログラム編成会議後のタイムテーブルを確認のこと。)
- (4) ハードルは次の規格で行う。
1年男子 100mH 高さ0.838m インターバル13.00m-8.50m・・10.50m 台数10台
2年男子 110mH 高さ0.914m インターバル13.72m-9.14m・・14.02m 台数10台
3年男子 110mJH 高さ0.991m インターバル13.72m-9.14m・・14.02m 台数10台
1年&2年女子 100mH 高さ0.762m インターバル13.00m-8.00m・・15.00m 台数10台
3年女子 100mYH 高さ0.762m インターバル13.00m-8.50m・・10.50m 台数10台
- (5) 走高跳 1・2年男女の最初の試技の高さを男子1m50, 女子1m25より行う。
3年男女の最初の試技の高さを男子1m60, 女子1m35より行う。
- (6) 砲丸投の砲丸は、1.2年男子・4.00kg、3年男子・5.00kg、女子2.72kgを使用する。
- (7) 不正スタートをした競技者は失格とする。
- (8) リレー種目に出場できるのは、予選・決勝を通じて、申し込み時に登録された6名以内の選手のみとする。

7：参加資格

- (1) 平成30年度、東京都中学校体育連盟陸上競技部加盟校の生徒で、学校長が出場を認めた者で日本陸上競技連盟選手登録者であること。
- (2) 支部予選を通過した者あるいは支部で推薦された者。
- (3) オープンの男子棒高跳の参加資格は2m80(公認記録)とし、オープン的女子棒高跳の参加資格は2m00(公認記録)とする。

- 8：参加制限
- (1)各支部より申込みできる人数
 - ・個人種目 男子21名、女子17名以内で1種目2名までとする。
(オープンの棒高跳は人数に含まない)
 - ・1人1種目 (但しリレーは除くが二つのリレーにエントリーできない)
(オープンの棒高跳も同じ扱いとする)
 - ・リレー種目各種目1チームとする。
 - (2)学年指定のある種目は該当学年の者しか出場できない。共通種目はどの学年からも出場できる。
 - (3)共通リレーは学校単独でも、支部選抜でもよいが、1・2年のリレーは学校単独とする。
 - (4)リレーのユニフォームについては、p.3を参照。

- 9：参加申込
- (1)専門委員は10月1日(月)17時までに、各地域担当者に(p.15)データを送る。
 - (2)10月4日(木)15時より(時間厳守)プログラム編成会議を行うので、各支部の責任者は支部ごとの一覧表と参加費を添えて持参のこと。会場は後日連絡する。
 - (3)ナンバーカードは下記の奇数番号を使用し、同種目に2名の出場の場合は奇数・偶数番号を使用し申込み一覧表に記入のこと。

10：参加費 1人800円、リレー2,000円、プログラム1部 700円

- 11：表彰
- (1)総合・男子・女子優勝支部に優勝杯と賞状、8位までに賞状を授与する。
 - (2)各種目8位までに賞状を授与する。

- 12：その他
- (1)ナンバーカードを各学校で作製する場合は、大きさは縦20cm×横24cmの白布に男子は黒色、女子は赤色で文字の太さは1.5cm、高さ10cmとする。
(P.31～35参照、規格通りに作製のこと)
胸と背の四隅をしっかりと止めること。
(跳躍種目の場合は胸か背のどちらか一方でもかまわない)
 - (2)優勝杯返還総合(八王子市) 男子(八王子市) 女子(江戸川区)
 - (3)各支部専門委員は審判員として協力すること。
 - (4)オープンで棒高跳に出場する場合は、競技委員長・児玉教諭に連絡し、ナンバーをもらうこと。(支部ナンバーとは異なる)
 - (5)各支部の場所取りは、プロ編の時に専門委員が抽選をし、抽選番号順に希望の区画を選択する。欠席の場合は残った場所を部長が責任抽選する。フリースペースは当日の朝、現行通り場所取りができる。入場順は抽選と逆順とする。サイドスタンド及びバックスタンドの中段より上はテント可とする。(必ず固定すること)

13：配当番号

八王子	1(2)	江戸川	3(4)	町田	5(6)	足立	7(8)
練馬	9(10)	江東	11(12)	葛飾	13(14)	小金井	15(16)
北	17(18)	あきる野	19(20)	世田谷	21(22)	豊島	23(24)
府中	25(26)	稲城	27(28)	多摩	29(30)	西東京	31(32)
杉並	33(34)	板橋	35(36)	目黒	37(38)	青梅	39(40)
墨田	41(42)	武蔵野	43(44)	小平	45(46)	大田	47(48)
新宿	49(50)	中野	51(52)	立川	53(54)	日野	55(56)
渋谷	57(58)	国立	59(60)	台東	61(62)	荒川	63(64)
東大和	65(66)	昭島	67(68)	文京	69(70)	国分寺	71(72)
福生	73(74)	中央	75(76)	羽村	77(78)	調布	79(80)
品川	81(82)	三鷹	83(84)	港	85(86)	千代田	87(88)
東久留米	89(90)	武蔵村山	91(92)	狛江	93(94)	清瀬	95(96)
東村山	97(98)	西多摩	99(100)	島嶼	101(102)		